

平成22年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

政策企画総室（内線：7170）→事業実施：企画課

1目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 平和関連活動推進事業	2,328	0	2,328				2,328	
トータルコスト	3,135千円（前年度0千円）〔正職員：0.1人〕							
主な業務内容	講演会の調整、資料収集、パネル・CD等発注、他部局・外部との調整							
工程表の政策目標（指標）	—							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>戦争体験の風化を食い止め、次の世代に戦争の恐ろしさと平和の尊さを伝えるため、学ぶ場や県民の皆さんが平和に関する活動を行う際に必要となる人材や教材を提供することにより、県民活動の活性化を図る。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 学ぶ場の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ○講演会・企画展の実施 ○とりネットに平和に関するコーナーを設置等 <p>(2) 平和活動に携わる人材の育成・提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ○戦争体験や平和の尊さを伝えることができる人材を育成する研修の実施 ○手記集『孫や子に伝えたい戦争体験』への投稿者や語り部の活動をしておられる方を登録し、講師として紹介 <p>(3) 教材の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ○手記集『孫や子に伝えたい戦争体験』のCD版、ダイジェスト版の作成 ○戦争や平和に関する講演会などの映像や音声等のDB化 <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県庁の電光掲示板や各総合事務所での懸垂幕掲示により、平和な21世紀の実現を呼びかけ（毎年8月） ○手記集『孫や子に伝えたい戦争体験』の発行（新県史編さん事業）（平成21年） <p>*鳥取県議会では、昭和32年に「平和宣言」、昭和62年に「核兵器廃絶宣言県」を議決している。</p>								